

第 13 回九州遺伝子診断研究会

テーマ「ゲノム医療の実施を見据えた臨床検査における遺伝子診断」

開催日時・場所 2018 年 10 月 27 日（土）熊本県医師会館 6F 大会議室

開催時間 世話人会：12：00～12：45 3F 研修室

研究会：13：00～17：30 6F 大会議室

参加費 1,000 円

一般講演 I：13：05～13：45

座長：産業医科大学病院 臨床検査・輸血部 部長 竹内 正明 先生

1) 「自動遺伝子解析装置の運用例」

アークレイ株式会社 研究開発本部開発一部 学術統括チーム 山岸 麻里芙先生

2) 「感染症遺伝子検査がより身近な時代に—POCT 用遺伝子検査機器のご紹介—」

アリーアメディカル株式会社 感染症領域マーケティング部 砂山 智子 先生

一般講演 II：13：50～14：30

座長：久留米大学医学部 臨床検査部 中島 収 先生

3) 「LAMP 法を用いた新規全自動遺伝子検査システムの紹介」

栄研化学株式会社 マーケティング推進室 MKT 四部一課 酒井栄一 先生

4) 「がんゲノム医療時代の遺伝子検査の在り方について」

ロシュダイアグノスティクス株式会社 熊井 広哉 先生

教育講演 I：14：45～15：25

座長：宮崎大学医学部 内科学講座 免疫感染病態学分野 教授 岡山 昭彦 先生

演題「グリオーマのゲノム・エピゲノム異常」

熊本大学 大学院生命科学研究部 脳神経外科学分野 教授 武笠 晃丈 先生

教育講演 II：15：30～16：10

座長：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野

教授 柳原 克紀 先生

演題「小児難病の早期診断」

熊本大学 大学院生命科学研究部 小児科学分野 教授 中村 公俊 先生

特別講演：16：20～17：10

座長：熊本大学 大学院生命科学研究部 臨床病態解析学分野 教授 松井 啓隆 先生

演題「遺伝性疾患の NGS 解析の現状、そしてその先へ」

横浜市立大学 大学院医学研究科 遺伝学 教授 松本 直通 先生

次期世話人挨拶 17：10～17：15

閉会挨拶 17：15～17：20

情報交換会 研究会終了後 18：00～近隣のレストランにて開催いたします。（参加費 3,000 円）